

書き込み年表 advanced ⑤、中国史 2(秦の統一～後漢滅亡まで)(皇帝の年代は在位をあらわす)

紀元前	秦王孝公	戦国時代中期～、秦の台頭	
400	秦の政治改革(商鞅の変法,前359) 法家の一人、富国強兵策を推進(戸籍の整備,度量衡の統一など)		
300	秦以外の6国の対応	縦横家の活躍(諸国を巡り、外交戦略を説く)	
	蘇秦の合従策(前333) 6国が同盟を結び共に秦と対抗する 張儀の連衡策(前328) 6国それぞれが秦と単独で同盟を結ぶ		楚王、連衡策を採用(屈原失脚) 6国、個別に次々と秦に侵略される
	秦王政(後の始皇帝,247～210)		
	秦王政、中国を統一、始皇帝と称する(前221) 中国史上初の「皇帝」 中央政府 丞相(行政)、大尉(軍事)、御史大夫(官吏を監察)を置く 郡県制 (秦の中央集権的政策,近代ヨーロッパの絶対王政に類似) 全国を36の郡(のち48郡)に分け,郡の下に県を置き,官吏を派遣する 度量衡の統一 度(長さ)、量(容積)、衡(重さ) 貨幣の統一(半両銭) 文字の統一(篆書,てんしよ) 阿房宮、陵墓を造営させる		
	始皇帝、天下(国内)巡幸開始(前220)	交通網の整備、車軌(車軸の長さ)の統一	
	匈奴遠征、万里の長城修築(前215)	將軍、蒙恬(もうてん)	匈奴 モンゴル中心の遊牧民国家
	華南を征服(前214)	ベトナム北部まで、南海郡、桂林郡、象郡の3郡を置く	
	焚書・坑儒(前213)	丞相李斯の建議 法家出身	焚書 医薬・占い・農業技術書以外の書物を焼く 坑儒 儒家460余人を穴埋め
	始皇帝死去(前210)	2代皇帝、胡亥	
	陳勝・呉広の乱(前209)	中国史上初の農民反乱	「王侯将相いずくんぞ種あらんや(血筋など関係ない)」
	⇒ 反乱鎮圧 ⇒ 各地で反乱勃発 ⇒ 項羽・劉邦挙兵		
	秦、項羽によって滅亡(前206)	項羽(楚)と劉邦(漢)の争い	匈奴 冒頓単于(前209～174)
	垓下の戦い(前202)	楚滅亡	白登山の戦い(前200)
	漢(前漢) 高祖劉邦(前202～195)	都:長安	劉邦敗れ,匈奴に多額の貢納
200	郡国制の実施 郡県制と封建制の併用 後の武帝の頃に事実上郡県制に(中央権力強化) 中央直轄地では郡県制を採用(直接統治)、地方には一族・功臣を諸侯として封ずる		
黎明期	呉楚七国の乱(前154) 呉・楚を中心とする7諸侯、領土削減に反対、景帝(第6代)鎮圧 実質的郡県制に(中央集権)		
郡	武帝(第7代,前141～87)	中央集権体制確立	
	儒学の官学化(前136) 董仲舒の献策、五經博士を置く	張けんを大月氏に派遣(前139～126)	
	郷挙里選の実施(前134) 漢の人材登用制度	匈奴征服の目的、西域の情報得られる	
	徳のある者を地方長官が推薦 ⇒ 豪族に有利	匈奴遠征(前129～119)	
	塩・鉄の専売制(前119)	衛青、霍去病を武將に 敦煌など4郡を西域に設置	オアシスの道(シルクロード)、漢の支配下に
	五銖銭の鑄造(前118) 貨幣を統一、インフレを防ぐ目的	南越を滅ぼす(前111) 南海郡など9郡設置	
	均輸法実施(前115) 平準法実施(前110)	衛氏朝鮮滅ぼす(前108) 朝鮮に楽浪郡など4郡設置	
	均輸法 物資を貢納させ、不足地で転売する	大宛(フェルガナ)遠征(前104) 李広利將軍、汗血馬獲得	
	平準法 物価の安い時に買い、高い時に売る		
100	⇒ 民間の経済の圧迫 ⇒ 不景気・重税により中小農民没落		
郡	司馬遷「史記」完成(前97?)	格差拡大、大土地所有進む	匈奴の東西分裂(前60?)
		⇒ 大土地所有者、豪族に	東匈奴、前漢に服属 西匈奴西方へ
		土地所有の制限目指す	西域都護府を設置(59) 西域の統治機関
	限田策を發布(前7)	大土地所有者の反対で実施せず	高句麗建国
西暦	外戚、宦官の抗争 ⇒ 豪族の成長 ⇒ 前漢滅亡、外戚の王莽、新建国(後8)	王昭君、東匈奴の呼韓邪単于に嫁ぐ(前33)	
1	新(後8～23) 王莽	極端な復古政治	高句麗、匈奴などの西域諸国離反
	赤眉の乱(18～27)	(農民反乱) ⇒ 地方豪族の反乱 ⇒ 新滅亡(23)	
黎明期	後漢(25～220) 光武帝(劉秀,25～57)	都:洛陽	高句麗が朝貢(32)
	赤眉の乱鎮圧(27) 全国平定(36)		東匈奴南北に分裂(48) 南匈奴後漢に服属、北匈奴西走
全盛期	宦官・外戚の専横始まる	幼帝を補佐する名目	倭の奴国の王、後漢に朝貢(57) 「漢委奴国王」の金印
100	儒教を学んだ官僚との対立 郷挙里選により選出		班超、西域を平定(73～91) 班超、西域都護に(91)
衰退期	党錮の禁(166) 宦官による儒学派官僚追放	大秦王安敦の使者、日南郡に来朝(166)	
200	黄巾の乱(184) 太平道の指導者張角の反乱 ⇒ 後漢崩壊		鮮卑、モンゴル高原統一(156)
	曹操、挙兵(192) 群雄割拠の時代へ		
衰退期	赤壁の戦い(208) 天下三分(魏、蜀、呉)		
	後漢滅亡(220) 曹丕、魏建国 ⇒ 三国時代	(西晋以後)	鮮卑族、中国国内に進出 ⇒ 隋、唐による中国統一へ